

リーダー育成の動向について

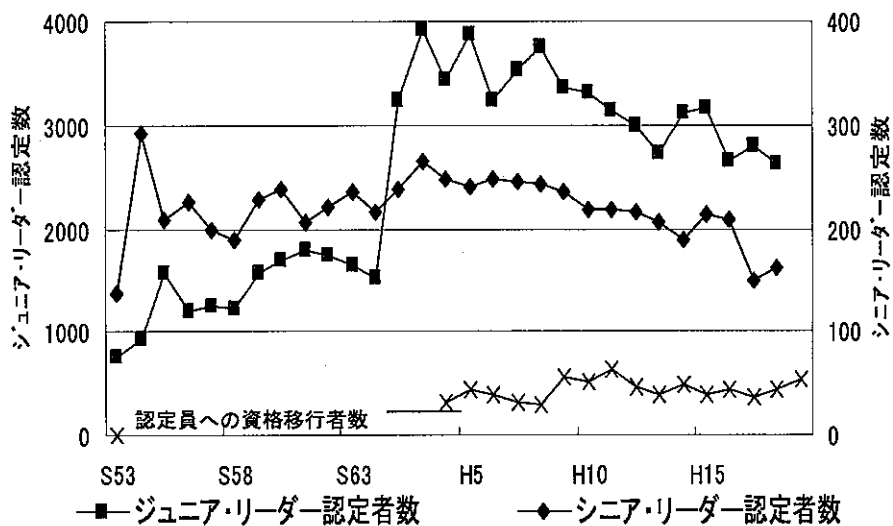
財団法人日本体育協会日本スポーツ少年団

Japan Junior Sportsclubs Association

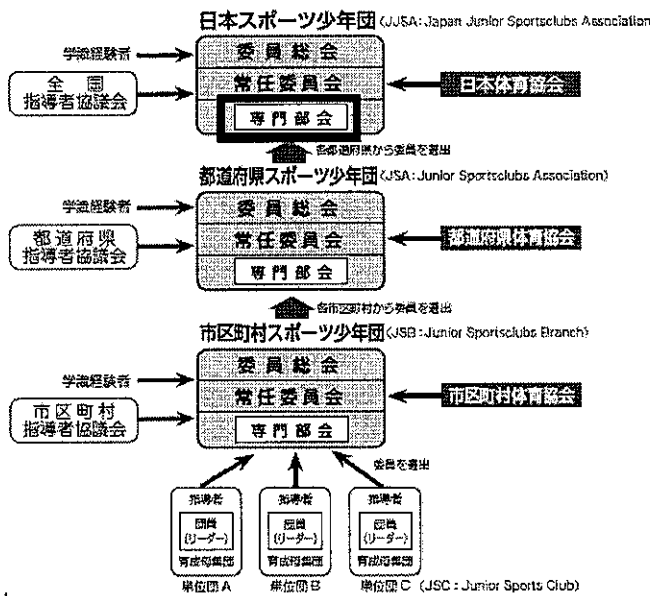
リーダー養成の変遷

- ✓ 昭和43年 リーダー養成講座開設
- ✓ 昭和44年 第1回中央リーダースクール開催
- ✓ 昭和53年 リーダー制度 制定
都道府県リーダースクール開始
- ✓ 昭和56年 都道府県リーダースクール補助事業化
- ✓ 平成 2年 ジュニア・リーダースクール、
シニア・リーダースクールへ改称
- ✓ 平成14年 シニア・リーダースクールを一期制に移行

リーダー養成数の推移



スポーツ少年団の組織



協議機関

日本スポーツ少年団常任委員会



日本スポーツ少年団指導育成部会



リーダー養成ワーキンググループ

Japan Junior Sportsclubs Association

協議内容

日本スポーツ少年団指導育成部会

- ✓ 指導者養成・研修に関する事項
- ✓ リーダー養成・研修に関する事項
- ✓ 登録に関する事項
- ✓ 顕彰に関する事項

Japan Junior Sportsclubs Association

協議内容

リーダー養成ワーキンググループ(H17～)

- ✓ シニア・リーダー養成に関する事項
ex) カリキュラム研究、シニア・リーダースクールの運営
- ✓ ジュニア・リーダー養成に関する事項
ex) 情報収集、制度や枠組みによるサポート体制の構築

《参考》リーダー養成ワーキンググループ構成メンバー

指導育成部会員(1)

シニア・リーダースクール講師(3)

ジュニア・リーダースクール講師(2)⇒単位団指導者

Japan Junior Sportsclubs Association

協議内容

直近会議の協議事項(6月)

- ✓ シニア・リーダースクールのプログラムについて
- ✓ ジュニア・リーダースクールテキスト改訂について
- ✓ シニア・リーダースクールへの中学3年生の参加について

Japan Junior Sportsclubs Association

今後の課題

- ✓ ジュニア・リーダー ⇒ シニア・リーダー ⇒ 認定員という流れを踏まえたリーダー・指導者養成カリキュラムの整理（それぞれの養成課程で指導すべき内容の整理・検討...）
- ✓ リーダー養成数増に向けた検討（活動しやすい環境づくり、参加しやすい研修カリキュラムの検討...）
- ✓ 日本スポーツ少年団が実施するリーダー養成事業における都道府県リーダー育成担当指導者との連携（各種事業における講師依頼、各種会議への参画、情報交換）

Japan Junior Sportsclubs Association

シニア・リーダースクールの概要

- ✓ 平成19年8月9日(木)～13日(月) 4泊5日
- ✓ 静岡県御殿場市:国立中央青少年交流の家
- ✓ 参加者数 41都道府県 145名
 - ・年齢構成:高1:78名 高2:34名
高3:22名 それ以上11名
 - ・男女比 :男子75名:女子70名
- ✓ 事前課題2種類、通信研修2回

Japan Junior Sportsclubs Association

コア・プログラム

- ✓ 講義(6時間)
- ✓ 班別活動
(主にテーマディスカッション・8時間)
- ✓ スポーツ指導実践(12時間)
- ✓ 班別対抗スポーツ活動(3時間)
- ✓ 運動適性テスト実習(3時間)

将来、スポーツ指導者になるための基礎の習得

Japan Junior Sportsclubs Association

スポーツ指導実践

✓指導者の卵であるリーダーに一連の指導サイクルを経験してもらうことで、指導することの大変さや楽しさを感じてもらうことを目的に実施。

✓静岡県東部地区の18単位団・団員171名の協力により、自身が作成したプログラムを小学生団員に対して指導。

